

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年7月24日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	塩尻市役所	代表者名	小口 利幸
担当者部署	企画政策部	連絡先電話番号	0263-52-0280
担当者役職		担当者氏名	
住所	3990786 長野県塩尻市7-3-3		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	崎山 雅子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	実際にアドバイザーのところで経験された、共同化の事例紹介をいただき、評価方法など非常に悩んでいた部分について、わかりやすく解説していただき、大変参考になりました。 また、担当課の職員向けにどのように取り組みべきかの内容を享受していただいたので、今後の取り組みの事前打ち合わせとしては、大変良い内容でありました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年7月22日	14時15分	16時20分		125
3-2. 派遣場所	会場名	令和1年7月22日		最寄駅	長野駅
	所在地	長野県塩尻市大門七番町3番3号			
	最寄駅からの交通手段	徒歩			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員、組合事務局	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	3市による自治体クラウド共同化事業への取り組みにおいて、担当課職員による評価選定委員会の在り方や、その評価方法、また、評価基準の内容や業務による重みづけなど、単独市では課題にならない内容であっても、3市のために様々な課題・問題が発生しており、解決策を見いだせないうる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	実際の共同化の経緯、カスタマイズ抑制による機能要件の評価方法、業務ごとの評価内容など、夜具体的な解決策を見つける。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	実際の共同化の経緯、業務ごとの評価の重みづけ、実際にやられた時の課題や問題点など、こちらが求めている内容についてお話をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	現在作成中である、評価基準や評価方法などについて、やり方の方法をいただいたので、これから対応していけるようになっている。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)		
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	9月末までに業者を決定し、共同化の導入を実施し、令和3年1月本稼働を目指す。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

